



## NEUBERGER PRIVATE EQUITY FUND

### ニューバーガー・プライベート・エクイティ・ファンド

愛称：ベストオブPE

追加型投信／海外／株式

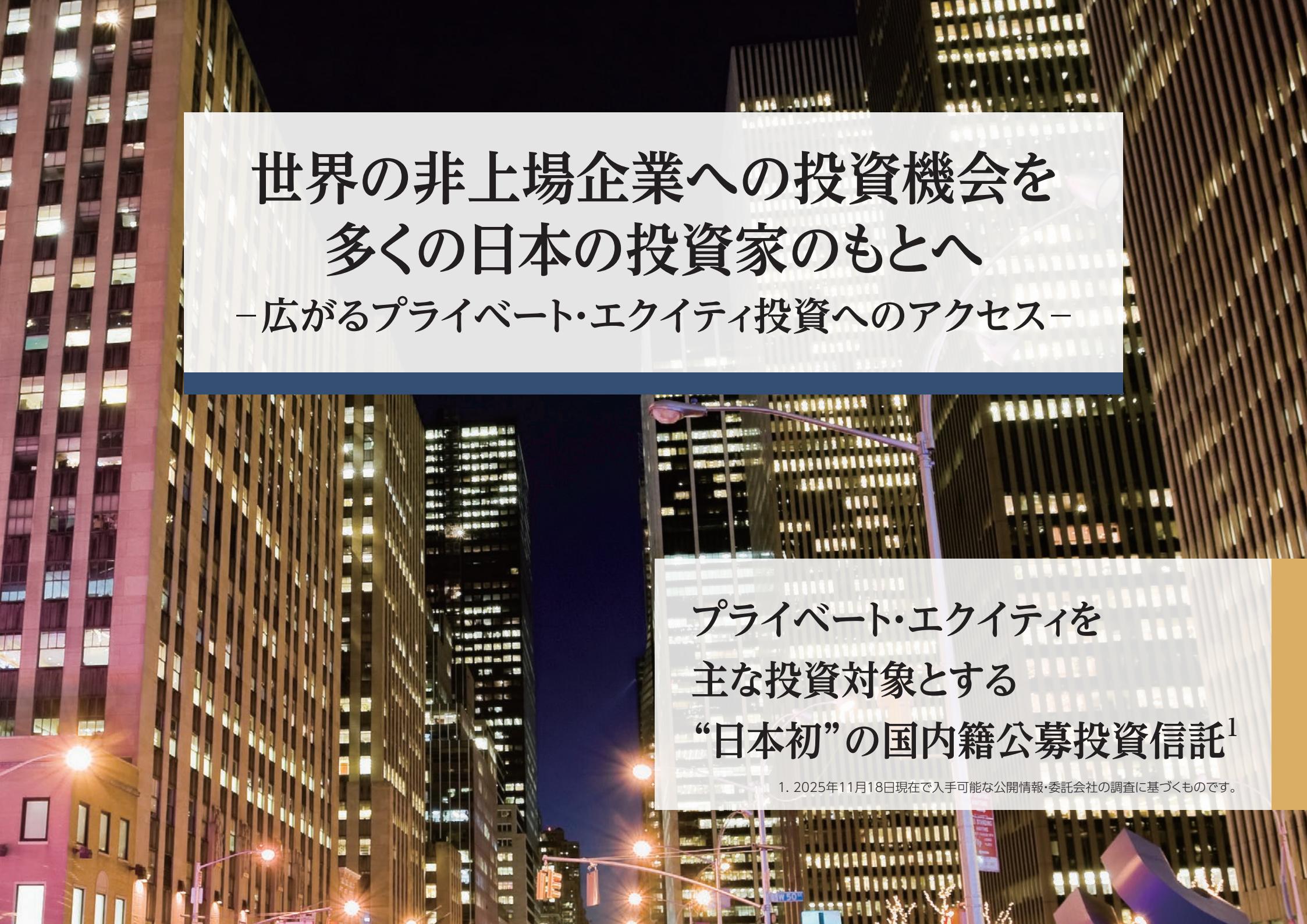


お申込み・投資信託説明書  
(交付目論見書)のご請求は  
商 号：香川証券株式会社  
金融商品取引業者 四国財務局長(金商)第3号  
加入協会：日本証券業協会

設定・運用は



商 号：ニューバーガー・バーマン株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2094号  
加入協会：一般社団法人 日本投資顧問業協会／一般社団法人 投資信託協会／  
一般社団法人 第二種金融商品取引業協会



# 世界の非上場企業への投資機会を 多くの日本の投資家のもとへ

-広がるプライベート・エクイティ投資へのアクセス-

プライベート・エクイティを  
主な投資対象とする  
“日本初”の国内籍公募投資信託<sup>1</sup>

1. 2025年11月18日現在で入手可能な公開情報・委託会社の調査に基づくものです。



# ファンドのポイント

Point  
**1**

世界の優良なプライベート・エクイティ(非上場企業の株式)への投資を通じて、信託財産の長期的な成長を目指します。

Point  
**2**

投資先企業の選定は、長期のプライベート・エクイティ運用実績を有するニューバーガー・バーマンが行います。

Point  
**3**

月次での購入・換金受付が可能です。

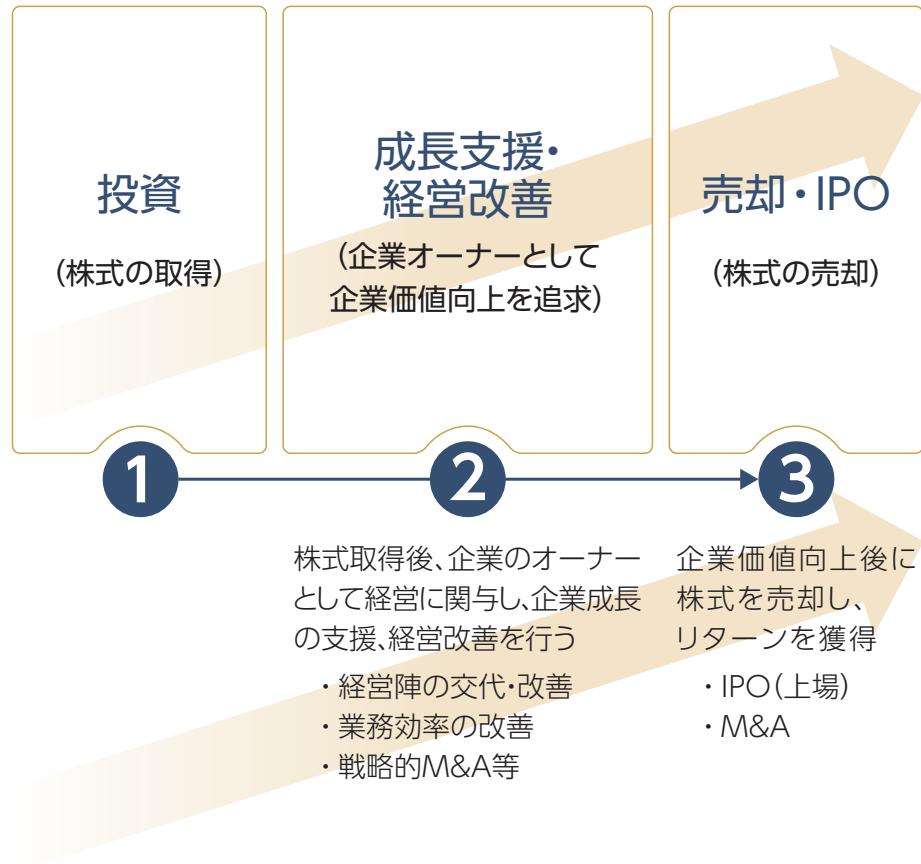
資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。当ファンドの仕組みについては、15ページをご参照ください。  
当ファンドは流動性の低い資産を主な投資対象とするため、投資対象資産の資金化が困難な場合等には、ファンドの換金申込みの受付を中止することおよび既に受けた換金申込みの受付を取り消す場合があります。

# プライベート・エクイティ投資とは

取引所に上場していない非上場企業の株式に投資し、企業価値の向上を追求する投資手法です。



## プライベート・エクイティ投資の一般的な投資サイクルイメージ



## プライベート・エクイティ投資と上場株式投資の違い

プライベート・ エクイティ投資	上場株式投資
<b>投資手段</b> 非公開情報を含む企業情報を精査の上、個別交渉により株式取得	公開情報に基づき、取引所にて株式取得
<b>保有期間</b> 一般的に2-8年程度	日次で売買可能
<b>投資中の 値動き</b> 月次もしくは四半期ベースの推定公正価値	日次の市場価格
<b>追求する 投資機会</b> 上場前の企業や、非公開化後の企業の価値向上によるアップサイド	上場期間中の株価のアップサイド

上記はイメージです。

上記は、プライベート・エクイティ投資の説明の一部であり、全てを網羅するものではありません。

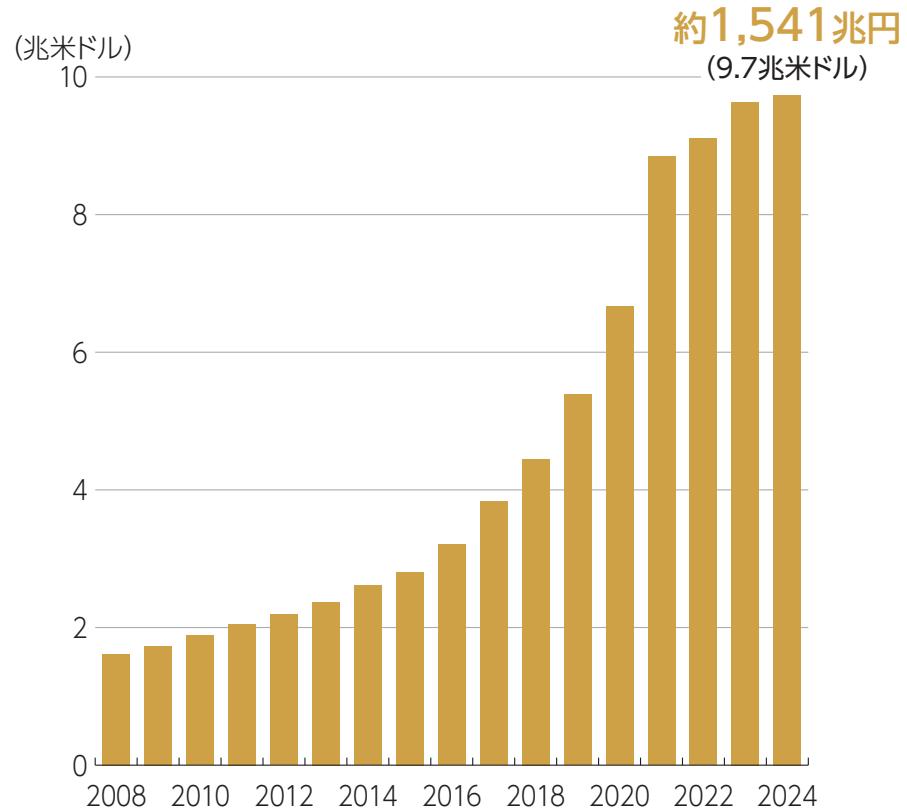
# 拡大するプライベート・エクイティ投資

プライベート・エクイティ投資の市場規模は長期的に拡大傾向にあります。



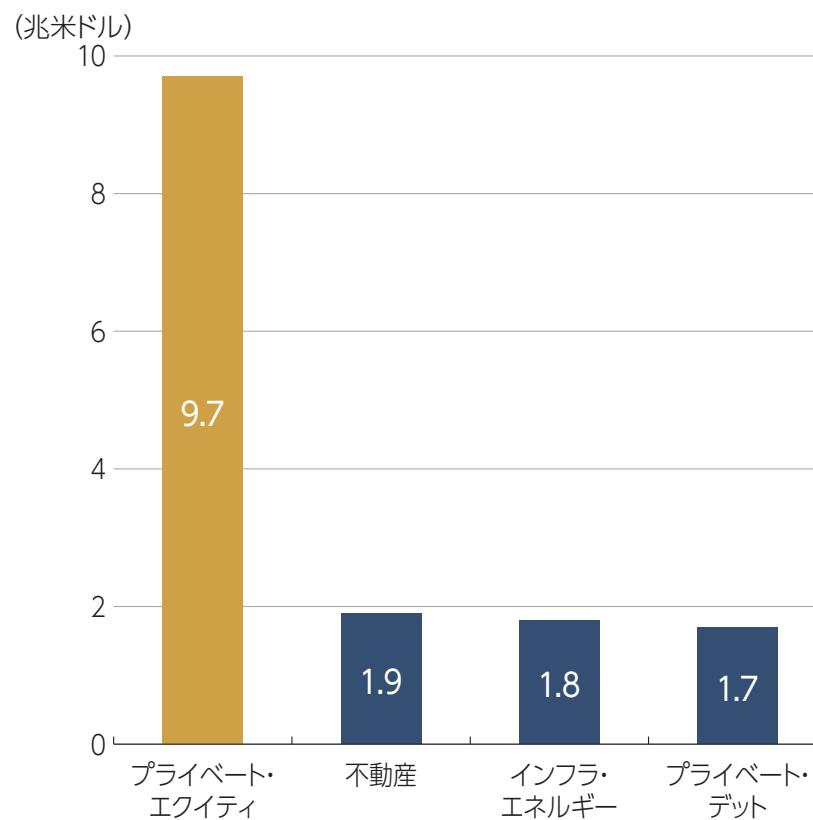
## プライベート・エクイティ市場規模の推移 (2008年-2024年)

プライベート・エクイティ投資の市場規模は継続して拡大傾向にあります。



## プライベート・アセット市場の内訳 (2024年)

プライベート・アセット市場においてもプライベート・エクイティが最大の市場規模を誇ります。



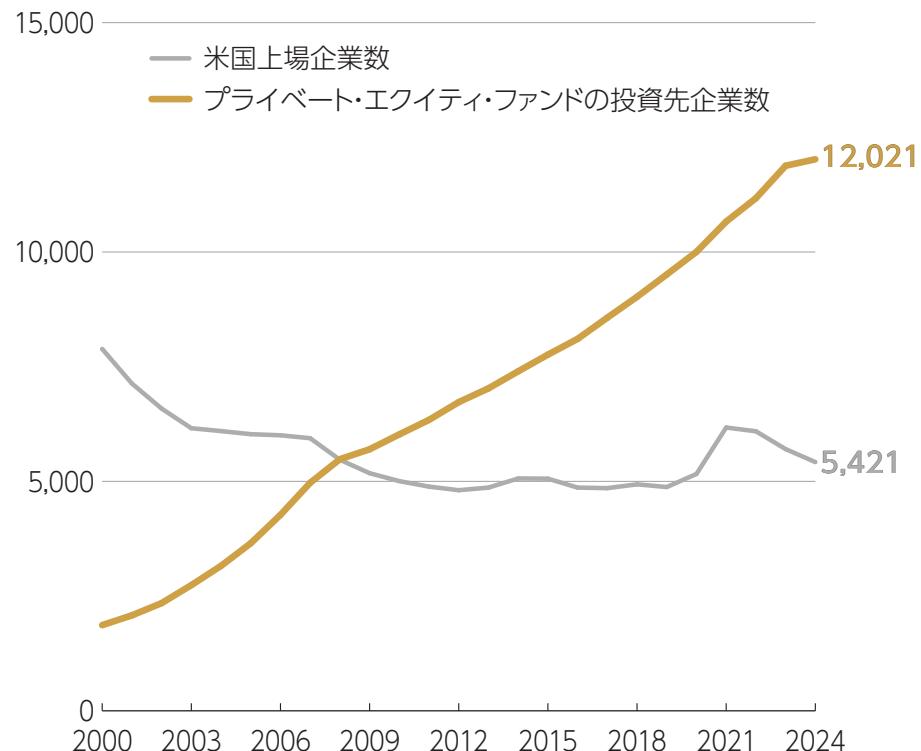
出所: Preqin(2024年12月末時点)。各プライベート・アセット、プライベート・エクイティのAUM。円ベースは1米ドル=158.18円(2024年12月末時点)で換算。

# プライベート・エクイティ・ファンドの投資先企業は増加傾向

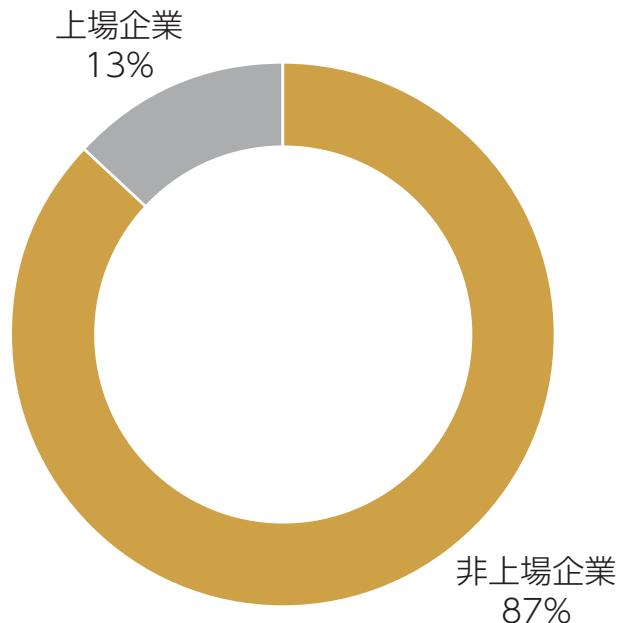
米国におけるプライベート・エクイティ・ファンドの投資先企業数は増加傾向にあり、米国の上場企業数を大きく上回ります。売上1億ドルを超える企業の大半が非上場企業です。



プライベート・エクイティ・ファンドによる投資先企業数  
(米国市場データ、2000年-2024年)<sup>1</sup>



米国における売上1億ドルを超える企業の割合<sup>1,2</sup>



過去の実績は将来の運用成果を保証または示唆するものではありません。

1. 出所 : PitchBook、国際取引所連合(World Federation of Exchanges) (2024年6月時点)、Capital IQ(2023年2月時点)、Bain & Company "Global Private Equity Report 2024"。

2. 2023年2月時点

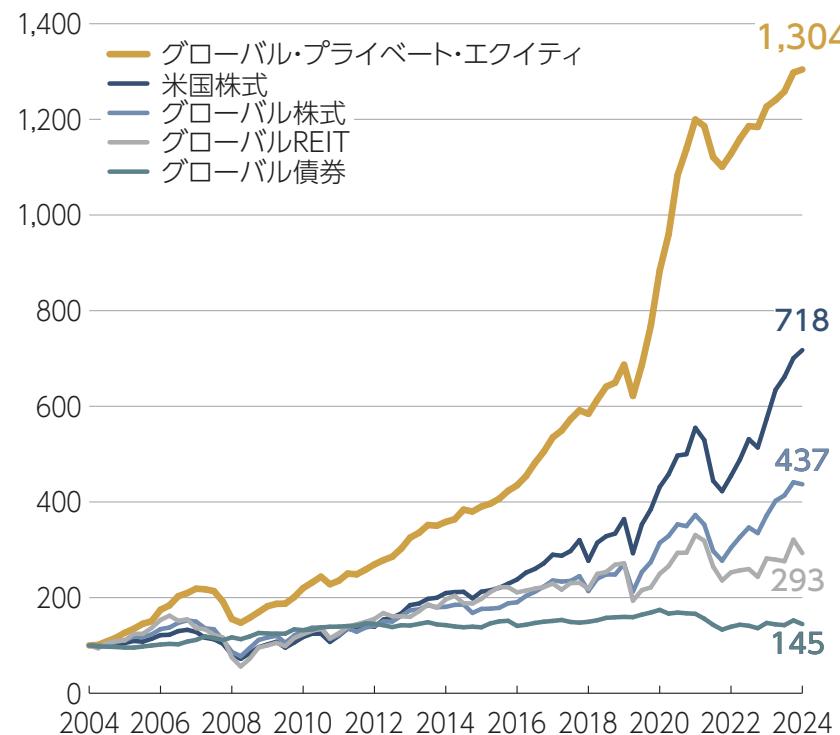
# プライベート・エクイティ投資の意義 ①魅力的なリターン特性

プライベート・エクイティは、長期的に、上場株式対比で価格変動を抑えつつ、相対的に高いリターンを追求できます。



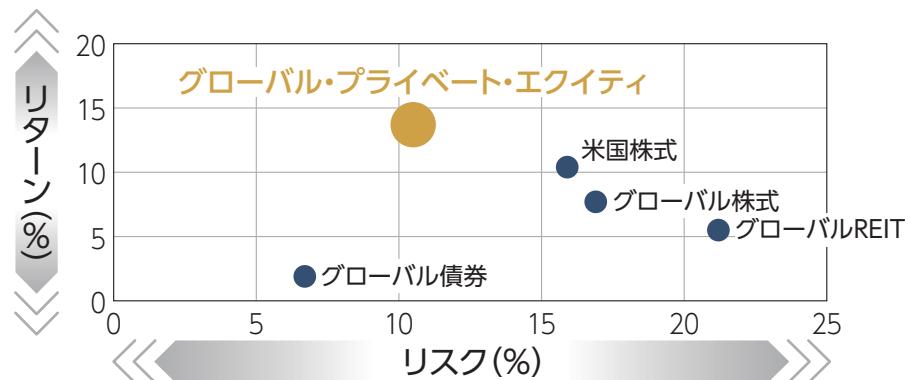
## 各対象指数のパフォーマンス比較(米ドルベース)

プライベート・エクイティは上場株式等の伝統資産と比較し、相対的に良好なパフォーマンスを達成



## リスク・リターン分布(年率、米ドルベース)

プライベート・エクイティは、他資産対比で相対的に高い投資効率を期待できます



	グローバル・ プライベート・ エクイティ	米国 株式	グローバル 株式	グローバル REIT	グローバル 債券
リターン	13.7%	10.4%	7.7%	5.5%	1.9%
リスク	10.5%	15.9%	16.9%	21.2%	6.7%
投資効率 (リターン/ リスク)	1.30	0.65	0.45	0.26	0.28

期間：2004年12月末-2024年12月末 ご注意：2004年12月末時点を100として指標化。

使用した指標は「当資料で使用した指標について」をご参照ください。グローバル・プライベート・エクイティは、代表的な指標であるケンブリッジ・アソシエイツ・グローバル・プライベート・エクイティ指標です。同指標はグローバルの約2,900のファンドの過去パフォーマンスデータで構成されています（2024年12月時点）。手数料、経費および成功報酬控除後の数値です。

上記は過去データであり、将来の投資成果を示唆するものではありません。また、当ファンド、投資対象ファンドおよびニューバーガー・バーマンの運用実績ではありません（投資対象資産の一部については当該指標のデータに含まれている可能性がございます）。当ファンドの将来の成果を示唆・保証するものではありません。

年率換算のリターンおよびリスクは、2005年3月末から2024年12月末までの四半期リターンの標準偏差を年率換算したものです。投資効率は、年率リターンを年率リスクで割った値です。

# プライベート・エクイティ投資の意義 ②ポートフォリオの投資効率改善

プライベート・エクイティの組み入れにより、ポートフォリオ全体のリターン向上および投資効率の改善が期待できます。



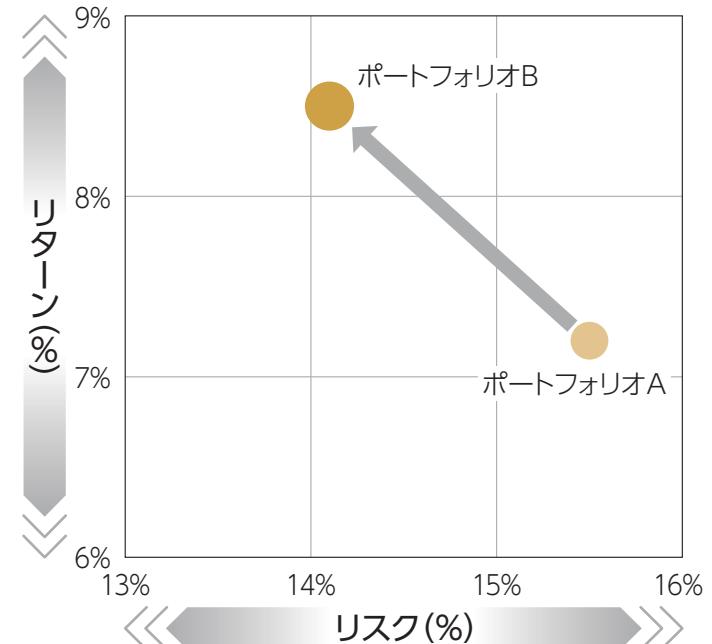
ポートフォリオの組入効果(年率、米ドルベース、期間:2005年3月-2024年12月)

	A (PE組入れ無し)	B (PE組入れ有り)
ポートフォリオ	株式: 90% 債券: 10%	株式: 72% 債券: 8% PE: 20%
リターン	7.2%	8.5%
リスク	15.5%	14.1%
投資効率 (リターン/リスク)	0.47	0.61

使用した指標は「当資料で使用した指標について」をご参照ください。株式はグローバル株式、債券はグローバル債券、PEはグローバル・プライベート・エクイティを指します。グローバル・プライベート・エクイティは、代表的な指標であるケンブリッジ・アソシエイツ・グローバル・プライベート・エクイティ指数です。同指標はグローバルの約2,900のファンドの過去パフォーマンスデータで構成されています(2024年12月時点)。手数料、経費および成功報酬控除後の数値です。上記は過去データであり、将来の投資成果を示唆するものではありません。また、当ファンド、投資対象ファンドおよびニューバーガー・バーマンの運用実績ではありません(投資対象資産の一部については当該指標のデータに含まれている可能性がございます)。当ファンドの将来の成果を示唆・保証するものではありません。年率換算のリターンおよびリスクは、2005年3月末から2024年12月末までの四半期リターンの標準偏差を年率換算したものです。投資効率は、年率リターンを年率リスクで割った値です。

リスク・リターン分布(年率、米ドルベース)

プライベート・エクイティの組み入れにより、  
**ポートフォリオ全体のリスクが  
低減しつつ、リターンは向上**



# ニューバーガー・バーマンの概要

ニューバーガー・バーマンは、1939年に設立された老舗の独立系資産運用会社で、プライベート・アセットについても長期の運用実績を有します。



全社における  
運用資産残高<sup>1</sup>



5,380億ドル

グローバルの  
従業員数<sup>1</sup>



2,850名

投資運用実績<sup>1</sup>

37年超

運用残高<sup>1</sup>

グローバル全体  
23.2兆円

うち本邦投資家  
からの受託  
(3.5兆円)

保有する  
非上場企業情報<sup>2</sup>

9,700社超

プライベート・エクイティ運用実績  
(年率表記)<sup>3</sup>

23%

12%

ニューバーガー・バーマン

参考指数

業界において高い評価を受けており、  
多様なアワードを受賞

Wealth & Asset  
Management  
AWARDS 2025  
  
WINNER  
Private Equity Manager of the Year

European Pensions  
AWARDS 2024  
  
WINNER  
Private Equity Manager of the Year

privateequitywire  
EUROPEAN AWARDS WINNER 2021  
  
Best Fund of Funds Manager  
Neuberger Berman Private Equity

SCOPE  
AWARD  
TOP 2025  
  
Best Asset Manager  
ELTIF Private Markets PE  
Neuberger Berman  
  
Second

1. 2025年6月時点。2. 2025年3月時点。3. 2009年4月1日から2024年12月31までの弊社の共同投資戦略のリターンを示しております。リターンは実現済み案件170件の報酬控除後の年率IRRを示しております。当ファンドや投資対象ファンドの運用実績を示すものではありません。また、当ファンドの将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。尚、IRRは投資金額の現在価値と、当該投資がもたらす将来の利益の現在価値を等しくする割引率を意味します。IRRの計算にあたっては投資金額が資金滞留せず即時投資されるという前提に立つため、仮に待機資金を考慮して年率リターンを計算した場合、IRRを下回る可能性があります。※運用開始：2009年4月1日、参考指数：MSCIオール・カントリー・ワールド指数(税引き後配当込み、米ドル建て)。2009年4月1日から2024年12月31までの年率リターン。  
※アワードの詳細は、28ページをご参照ください。

# ニューバーガー・バーマンの運用体制

37年超のプライベート・アセット運用実績を有する、経験豊富かつ安定したグローバル運用体制を構築しています。



- プライベート・アセット全体で総勢**450**名超の体制を誇り、グローバル**12**拠点(東京を含む)に投資プロフェッショナルを配置。
- 特にシニア・プロフェッショナルの定着率は98%<sup>1</sup>と、非常に安定した運用体制を保有しております。

## 経験豊富なプライベート・アセット専任のプロフェッショナルが運用

### 投資対象ファンド投資委員会メンバー



Anthony Tutronne  
業界経験37年



David Stonberg  
業界経験34年



Kent Chen  
業界経験32年



Paul Daggett  
業界経験26年



Michael Kramer  
業界経験29年



David Morse  
業界経験39年



Joana Rocha Scuff  
業界経験26年



Jonathan Shofet  
業界経験28年



Brien Smith  
業界経験43年



Elizabeth Traxler  
業界経験23年



Peter Von Lehe  
業界経験31年



Jacquelyn Wang  
業界経験23年



Patricia Miller Zollar  
業界経験38年

2025年6月時点。上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。

1. 2020年から2025年1月末

# 投資対象ファンドの特長

当ファンドを通じて、世界中の厳選された様々な非上場(プライベート)企業に分散投資が可能です。



## Point.1

### 厳選された企業への投資

当ファンドでは、厳選した優良な非上場企業へ分散投資(50-100社程度)を行います。

ニューバーガー・バーマン

NEUBERGER Berman

投資

### <当戦略ポートフォリオ>



非上場企業A/大型案件

非上場企業B/中小型案件

非上場企業C

## Point.2

### 大型から中小型案件まで 様々な投資案件にアクセス

大型案件によらず中小型の案件まで様々な投資案件に投資を行っています。こうした案件には、PEファンドも出資を行っています。

#### 大型案件に投資するPEファンド

Advent International

Bain Capital

Blackstone

CVC

EQT

KKR

PAI Partners

Silver Lake

投資先企業には、  
様々なPEファンドも出資

#### 中小型案件に投資するPEファンド

Audax Group

GenNx360

J-Star

Leonard Green & Partners

Platinum Equity

Shamrock Capital

TA Associates

Veritas Capital

投資対象ファンドがこれらのファンドと追加的な取引に関与することを保証するものではありません。投資対象企業のサイズはニューバーガー・バーマンが分類。PEはプライベート・エクイティを示しています。ニューバーガー・バーマンが過去取引経験のあるプライベート・エクイティ・ファンドを記載しております。

# ニューバーガー・バーマンの過去のプライベート・エクイティ投資事例①

## AutoStore(オーストリア、ノルウェー)

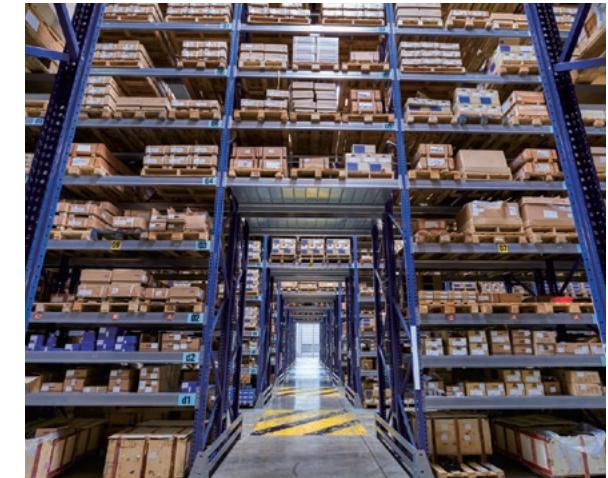


### 投資対象企業概要

- AutoStoreは、1986年創業、倉庫・物流業界向けにロボットを用いた自動倉庫システムを提供する多国籍企業で、日本を含む50か国以上で事業を展開(プーマやニトリ、ファナック等の大型顧客と長期契約を締結)
- 「Cubic」という主力ソリューションを用い、物流倉庫内にキューブ上のストレージを組成し、自動運搬機械が指定された位置のキューブを運搬・配置。キューブ型ストレージ市場においては市場シェア97%<sup>1</sup>
- ニューバーガー・バーマンは、Thomas H. Lee Partnersと共同で同社の株式を取得

### 投資背景

1. 主力商品「Cubic」のシェアは物流倉庫関連施設機器セクターで高い市場認知度を誇り、競争優位性を保有。顧客認知度の向上や製品改良により今後更なる受注獲得率の向上が見込まれる
2. 2015年から2019年の売上高およびEBITDAの年平均成長率は49%、89%であり、魅力的かつ健全な財務水準
3. 倉庫の自動化、eコマースの拡大、配送需要の増加、物流のコストカットは世界共通のテーマであり、景気動向に依らず倉庫の有効利用や自動化需要は継続する見通し



- 投資時期：2019年7月
- 業種：資本財
- 投資時の企業価値：18億ドル（中小型）

上記の投資事例は、ニューバーガー・バーマンによる過去の投資事例を紹介するものであり、当ファンド、投資対象ファンドの投資実績ではありません。また、当ファンド、投資対象ファンドによる将来的な保有を示唆・保証するものではありません。

過去の実績は必ずしも将来の成果を示すものではありません。上記の投資事例は特定の分野のすべての投資、または一般的な投資を代表するものではありません。また、ニューバーガー・バーマンが将来的に同等の投資成果を収める保証はありません。上記に記載されている内容は、2019年7月時点におけるニューバーガー・バーマンの見解です。上記の投資事例はニューバーガー・バーマンの既存ファンドが投資を実行したものであり、投資対象ファンドが保有するものではありません(2019年7月時点)。

出所：会社開示資料、ニューバーガー・バーマン

1. 2024年Q2時点

# ニューバーガー・バーマンの 過去のプライベート・エクイティ投資事例②

富士ソフト(日本)

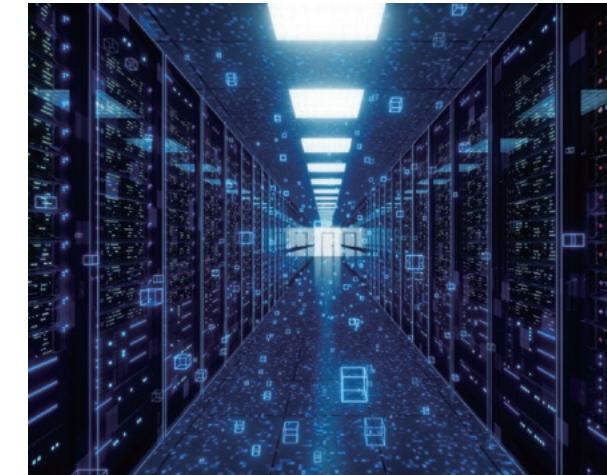


## 投資対象企業概要

- 富士ソフトは、1970年創業、組込系/制御系ソフトウェア、業務系ソフトウェアおよびシステムを中心に展開する日本のシステムインテグレーションのリーディング企業。国内の組み込みソフトウェア業界におけるマーケットシェアは15%(1位)を誇る<sup>2</sup>
- 同社は、機械および自動車向けマーケットの組入ソフトウェア領域で国内トップクラスのシェアを誇る。その他、金融、物流・流通、サービス、建築、医療業界向けクラウドサービスやセキュリティソリューション、製造業向けスマートファクトリーソリューション等を提供
- ニューバーガー・バーマンは、KKRを含む複数投資家と共同で同社の株式を取得

## 投資背景

1. 富士ソフトは1万人(連結)を超えるシステム・エンジニアを擁し、**長年の経験に裏付けられた高い技術力を基盤に、幅広い業界の顧客**に向けてITサービスを提供
2. 「IT×OT分野のシステム/ソフト&サービスを提供するリーディングカンパニー」をビジョンとして掲げ、**5カ年計画の中で既存事業の収益力強化、グループシナジー・グループ総合力の強化および新事業分野・融合分野の開拓**を目指している
3. 国内ITサービス市場は今後も継続的な拡大が見込まれる



■ 投資時期：2024年10月

■ 業種：IT

■ 投資時の企業価値：6,349億円<sup>1</sup>  
(大型)

上記の投資事例は、ニューバーガー・バーマンによる過去の投資事例を紹介するものであり、当ファンド、投資対象ファンドの投資実績ではありません。また、当ファンド、投資対象ファンドによる将来的な保有を示唆・保証するものではありません。

過去の実績は必ずしも将来の成果を示すものではありません。上記の投資事例は特定の分野のすべての投資、または一般的な投資を代表するものではありません。また、ニューバーガー・バーマンが将来的に同等の投資成果を収める保証はありません。上記に記載されている内容は、2024年10月時点におけるニューバーガー・バーマンの見解です。上記の投資事例はニューバーガー・バーマンの既存ファンドが投資を実行したものであり、投資対象ファンドが保有するものではありません(2024年10月時点)。

出所：会社開示資料、ニューバーガー・バーマン、Capital IQ

1. Capital IQに記載の企業価値を掲載。ニューバーガー・バーマンのデータではございません。

2. 出所：XENO BRAIN(2025年8月時点)。

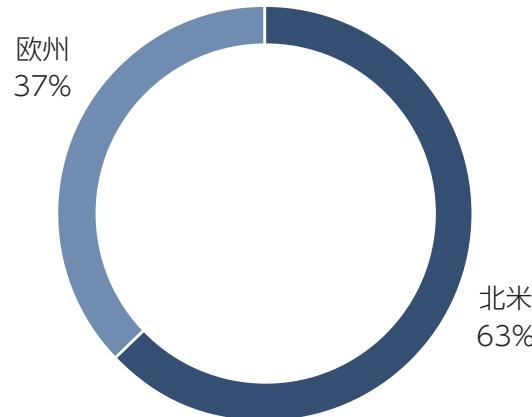
# 投資対象ファンドのポートフォリオ概況

投資対象ファンドは幅広いプライベート・エクイティへの投資を行い、企業規模の分散も追求できます。



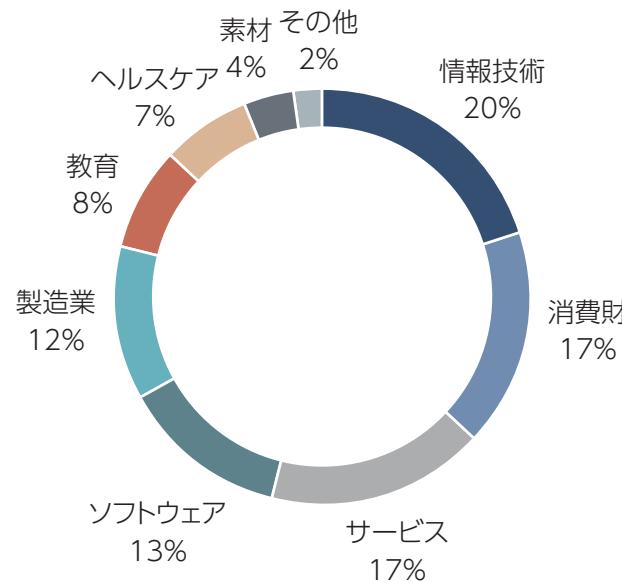
## 地域

主に北米、欧州の企業へグローバルに分散



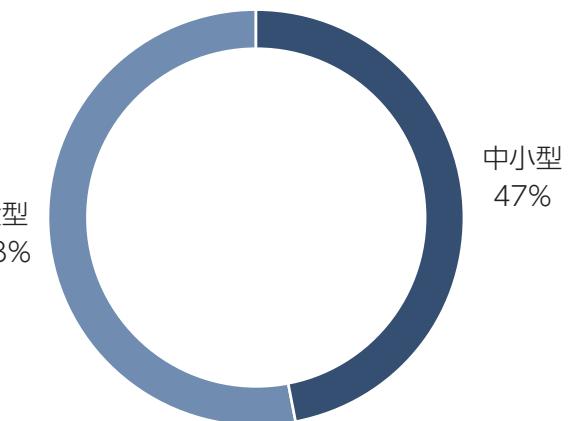
## 業種

様々な業種への分散



## 企業規模<sup>1</sup>

大型に加えて、中小型案件にも分散投資することにより、高位のパフォーマンスを追求<sup>2</sup>



2025年9月30日時点。上記は、当ファンドの投資対象ファンドのポートフォリオに基づくデータであり、その他流動性資産を除く内訳を示しています。当ファンドのポートフォリオデータではありません。業種名は、ニューバーガー・バーマンが分類したものです。

ニューバーガー・バーマンの投資委員会承認済、調印待ち、実行済みの全ての案件を含んでいます。過去の案件は将来の結果を示唆・保証するものではありません。数値については四捨五入を行い、計算を実施しております。

1. 企業価値が50億ドルを超える企業は大型と分類。

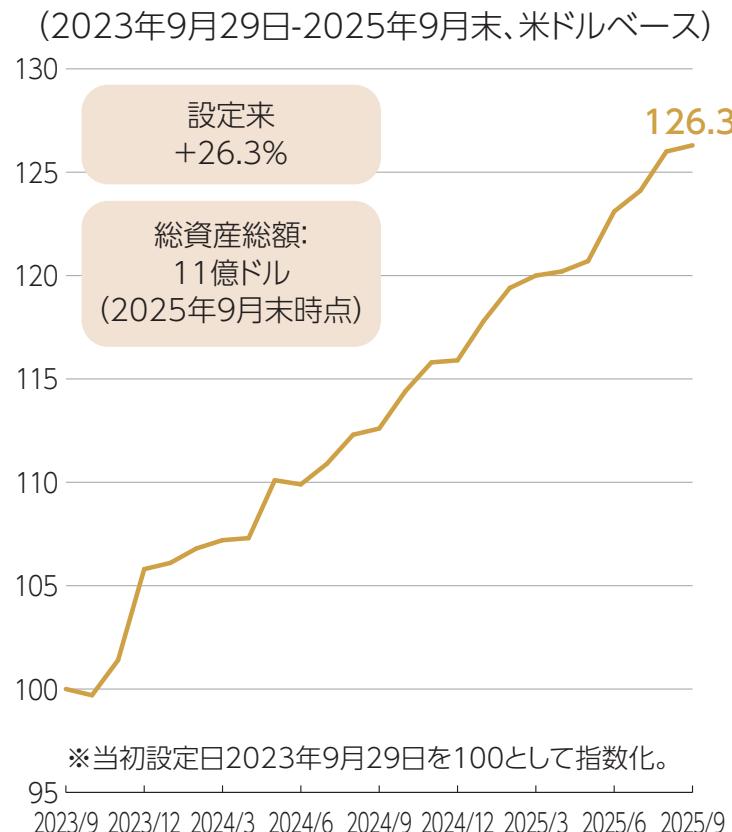
2. 2009年以降、ニューバーガー・バーマンが直接投資した案件において、中小型案件(投資時企業価値50億ドル未満)は大型案件(投資時企業価値50億ドル以上)を年率6.0%アウトパフォーム(グロスIRRベース、2025年3月31日時点)。

# 投資対象ファンドのポートフォリオ概況(続き)

投資対象ファンドは、設定来で堅調なパフォーマンス実績を記録しています。



## 投資対象ファンドのリターン実績<sup>1</sup>



## 投資対象ファンドのポートフォリオ企業上位10社<sup>2</sup>

	投資先企業	業種	本社所在国	組入比率(%)	概要
1	Action (アクション)	消費財	オランダ	6.0%	欧州のディスカウント小売業者
2	Nord Anglia (ノード・アングリア)	教育	英国	5.0%	33か国に存在するインターナショナルスクール経営企業
3	Solenis (ソレニス)	製造業	米国	4.3%	水の消費が必須の事業向け特殊化学品提供企業
4	Proofpoint (ブループoint)	ソフトウェア	米国	3.8%	大手サイバーセキュリティ企業(メール、クラウド関連)
5	非公開企業A	情報技術	米国	3.6%	情報技術(AI関連)企業
6	Veeam (ビーム)	情報技術	米国	3.6%	データ保護ソフトウェア提供企業
7	Mavis Tire Express Services (メイビス・タイヤ・エクスプレス・サービス)	消費財	米国	3.0%	米国最大の独立系タイヤ・サービス業者
8	ProAmpac (プロアンパック)	素材	米国	3.0%	グローバルなパッケージング包装の製造、販売企業
9	True Potential (トゥルー・ポテンシャル)	サービス	英国	2.9%	資産運用・フィンテック企業
10	Agiliti Health (アジリティ・ヘルス)	ヘルスケア	米国	2.8%	医療機器の導入・保守・修理レンタル等の事業

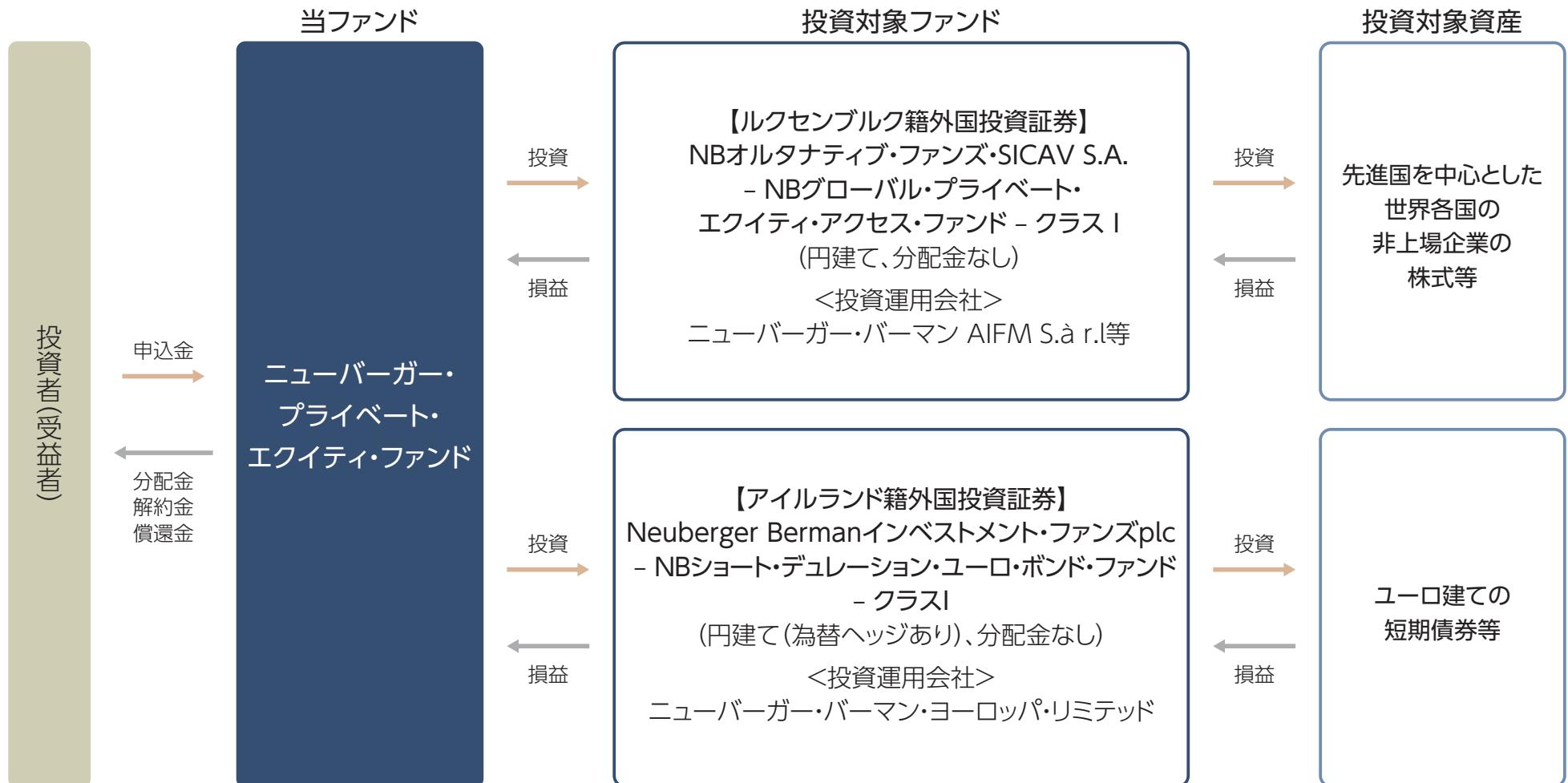
1. グラフは2023年9月29日-2025年9月末、月次。NBオルタナティブ・ファンズ・SICAV S.A.(ルクセンブルク) - NBグローバル・プライベート・エクイティ・アクセス・ファンド - クラス I(米ドル建て)の運用実績です。管理報酬や成功報酬等の手数料控除後のリターンとなります。過去の実績は将来の運用成果を保証するものではありません。ただし、通貨やコミットメント金額により手数料水準が異なるため、リターンが異なる可能性があります。※上記は投資対象ファンドの運用実績(ドルクラス)であり、当ファンドの運用実績ではありません。当ファンドの投資対象であるクラス(円クラス)とは異なる旨、ご留意ください。また、当ファンドの将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。ファンド購入時には、購入時手数料がかかります。

2. 当ファンドの投資対象ファンドのポートフォリオに基づくデータです。当ファンドのポートフォリオデータではありません。業種名は、ニューバーガー・バーマンが分類したものです。2025年9月30日時点。過去の案件は将来の結果を示唆するものではありません。※上記は投資対象ファンドの組入上位銘柄であり、投資対象ファンドにおいて当該銘柄を今後も保有するとは限りません。また、当該銘柄を推奨するものではありません。当ファンドの将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。

# 当ファンドの仕組み



- ファンドは、ファンド・オブ・ファンズ方式で運用します。複数の投資対象ファンドへの投資を通じて、主としてプライベート・エクイティ投資によるリターン獲得を追求しつつ、一定の流動性の確保も行います。



# 当ファンドの資産内容のイメージ

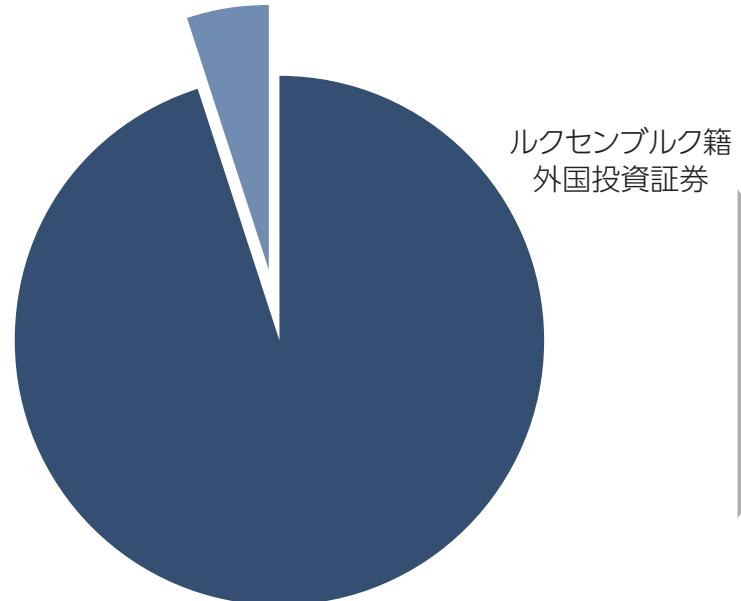
当ファンドはニューバーガー・バーマンが運用する外国投資証券への投資を通じて、北米・欧州を中心としたプライベート・エクイティ投資を行います。



- プライベート・エクイティ・ファンド、地域や業種、投資先企業規模を分散したポートフォリオを構築することでキャピタル・ゲインの獲得を目指します。

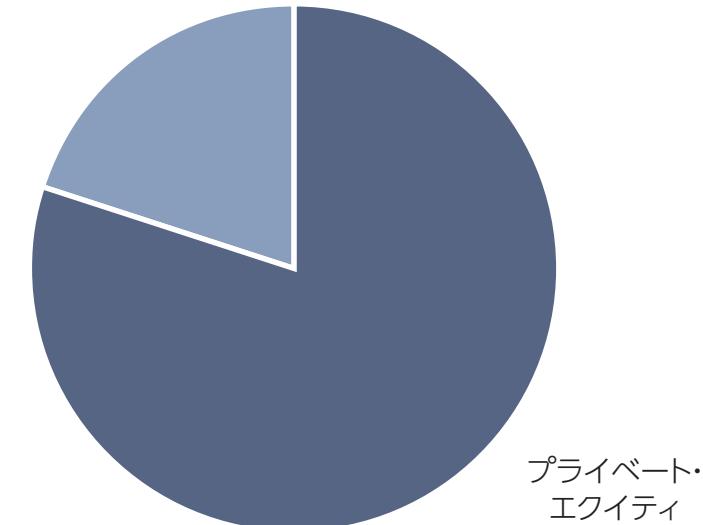
## 資産配分イメージ

流動性資産  
(アイルランド籍外国投資証券)<sup>1</sup>



## ルクセンブルク籍外国投資証券の資産配分イメージ

その他流動性資産  
(例:米国財務省短期証券・現金同等物)



資金動向、市場動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。投資対象ファンドの投資配分が上記で例示された配分と一致する保証はありません。上記は、資料作成時点の情報であり、今後変更となる場合があります。

1. 流動性確保のためにユーロ建ての短期債券やファンド等に投資することがあります。

# ご購入スケジュールについて(継続申込期間)



- 継続申込期間における購入申込受付期限は毎月末営業日から遡って4営業日前です。ご購入価額については当該申込受付期限の翌月の27日(休業日の場合は翌営業日)における基準価額となり、受渡は販売会社が定める基準日の翌営業日以降となります。



当資料作成時点での確認内容であり、今後変更される可能性があります。日本における営業日をさします。お申込みは各日午後3時30分までとなり、申込がこの時間を経過した場合には翌営業日の受付となります。

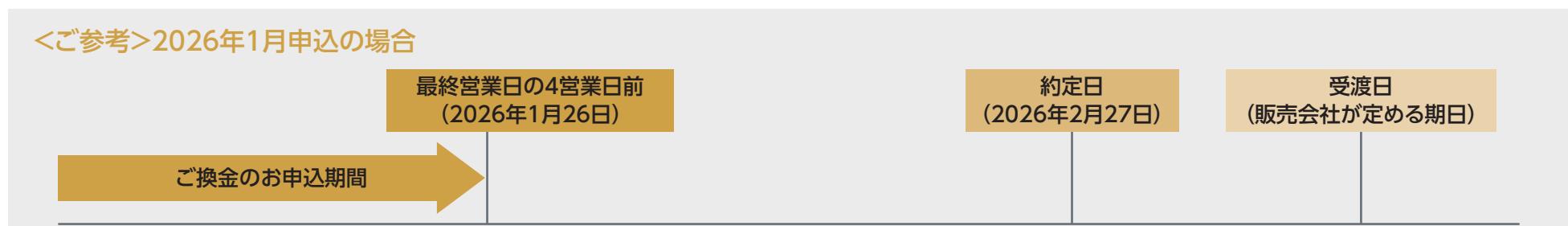
# ご換金スケジュールについて



- 解約申込受付期限は毎月末営業日から遡って4営業日前です。ご換金価額については当該換金申込受付期限の翌月の27日(休業日の場合は翌営業日)における基準価額となり、解約代金の受渡は解約基準日から起算して原則5営業日目以降となります。



## <ご参考>2026年1月申込の場合



**ご注意:**投資対象ファンドの解約注文の不成立等により投資対象資産の資金化が困難な場合等には、ファンドの換金申込みの受付を中止することおよび既に受けた換金申込みの受付を取り消す場合があります。また当該事由が解消しない場合等には換金申込みの受付を中止する期間が長期化する場合があります。

当資料作成時点での確認内容であり、今後変更される可能性があります。日本における営業日をさします。お申込みは各日午後3時30分までとなり、申込がこの時間を経過した場合には翌営業日の受付となります。

# ファンドの特色



1. 投資対象ファンドを通じて、実質的に北米および欧州を主としたグローバルの非上場企業の株式等への投資を行うことにより、信託財産の長期的な成長を目指します。
2. 投資先企業の選定は、長期のプライベート・エクイティ運用実績を有するニューバーガー・バーマンが行います。
3. 月次での購入・換金受付が可能です。
4. 投資対象ファンドへの投資につきましては、為替ヘッジを行いません。

ファンドは、一般社団法人投資信託協会が定める「信用リスク集中回避のための投資制限」に定められている「特化型運用」を行います。ファンドが実質的に投資対象とする非上場企業の株式の中には、寄与度(市場の時価総額に占める割合)が10%を超える、もしくは超える可能性が高い銘柄(支配的な銘柄)が存在すると考えられます。実質的な投資が支配的な銘柄に集中することが想定されますので、当該支配的な銘柄の発行体に経営破綻や経営・財務状況の悪化等が生じた場合には、大きな損失が発生することがあります。

# 投資対象ファンドの概要



有価証券届出書提出日現在、委託会社が知り得る情報に基づいており、今後記載内容が変更される場合があります。

NBオルタナティブ・ファンズ・SICAV S.A. - NBグローバル・プライベート・エクイティ・アクセス・ファンド - クラス I(円建て、分配金なし)  
(ルクセンブルク籍外国投資証券)

## 投資目的

- 実質的に非上場企業の株式等に対して投資を行い、分散したポートフォリオを構築し、長期的なキャピタル・ゲインを目指して運用を行います。

## 投資方針

- ルクセンブルク籍リミテッド・パートナーシップを通じて、実質的に北米および欧州を主としたグローバルの非上場企業の株式等を対象に分散したポートフォリオを構築し、長期的なキャピタル・ゲインを追求します。
- 主に以下の証券等に投資します。

非上場企業の株式等(ルクセンブルク籍リミテッド・パートナーシップを通じて投資)  
流動性資産(債券等)

## 主な投資制限

- 単一の発行体に対する投資を純資産総額の20%以内に制限します。
- デリバティブ取引は、ヘッジ目的および投資対象資産を保有した場合と同様の損益を実現する目的以外には利用しません。
- 原則として、運用を目的とした借入およびレバレッジ、ならびに空売りは行いません。

Neuberger Bermanインベストメント・ファンズplc - NBショート・デュレーション・ユーロ・ボンド・ファンド - クラスI(円建て(為替ヘッジあり)、分配金なし)(アイルランド籍外国投資証券)

## 投資目的

- 短期ユーロ建て債(変動・固定金利債)に分散投資することにより、1年間にわたってユーロ建て現金のリターン(ベンチマーク:Bloomberg Euro Aggregate 1-3 Years Index (Total Return, EUR))を上回るパフォーマンスを目指します。

## 投資方針

- 実質的に先進国および新興国の政府または様々な業種が発行するユーロ建て債券および短期金融商品に投資し、信託財産の成長を目指します。

## 主な投資制限

- 新興国の企業または政府が発行する有価証券等への投資は純資産総額の10%を超えないものとします。
- 非ユーロ建て資産への通貨エクスポージャーは純資産総額の10%を超えないものとします。

# 投資リスク①



- ファンドは、外国投資証券等への投資を通じて、実質的に海外のプライベート・エクイティ(非上場株式)および債券等に投資する効果を有します。当該株式の価格下落、金利変動等による当該債券の価格下落や、当該株式の発行会社、当該債券の発行体の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。
- したがって、投資家の皆様の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、解約・償還金額が投資元本を下回り、損失が生じことがあります。信託財産に生じた利益および損失はすべて投資者に帰属します。なお、投資信託は預貯金とは異なります。
- いずれの期間においても、とりわけ短期間でファンドの投資目的が達成される保証はありません。

**【主なリスク要因】**※以下は、ファンドの主な投資リスクを述べたものです。他のリスクを含む詳細は、投資信託説明書(請求目論見書)をご参照ください。

## 非上場株式などの低流動性資産に長期間投資するリスク

- 投資対象ファンドが行うプライベート・エクイティ(非上場株式)への投資は、流動性が低い資産に対する長期的な投資となる見込みです。どの投資からも利益の実現や元本の回収をいつでも行えるという保証はありません。また一般的に投資が行われた後、一定の年数が経過するまで売却されることは想定されておらず、長期間保有されます。さらに、投資対象ファンドがそのポートフォリオのすべてまたは一部を迅速に清算する必要がある場合、帳簿上の評価額よりも著しく低い価格でしか売却できずに損失を被る可能性があります。

## 第三者による評価リスク

- 投資対象ファンドが保有する資産(投資対象資産)の多くは上場されておらず、頻繁に取引されていないため市場価格は有しません。実際の評価にあたっては、資産評価者やプライシング・サービスなどの第三者から提供された価格情報や評価を利用しています。投資対象資産の評価値は、評価頻度が低いこと、時価評価できない場合があること、正確な評価が難しいこと、その他の理由により、真の価値を正確に反映していない可能性があります。

## 適切な投資先を見つけることの困難性

- 投資対象ファンドの投資目的を達成するために十分な数の魅力的な投資案件を見つけることができない可能性があります。このため、投資対象ファンドが時間内にすべての投資を達成することができる保証はなく、投資対象ファンドは限られた数の投資しか行わない可能性があります。

# 投資リスク②



## 為替変動リスク

- 投資先外国投資証券は円建てですが、為替ヘッジをせずに投資先通貨に変換の上、投資を行っております。よって、投資先通貨に対して一定の為替変動リスクを負うことになります。また、投資対象ファンドの投資先企業が事業を行うにあたっては、主たる拠点を置く地域の通貨を使用します。したがって、投資先企業と異なる地域に居住する投資家が当該投資から得られるリターンは、企業自体のパフォーマンスに加え、当該通貨レートの変動、為替コスト、為替管理規制の影響を受ける可能性があります。

## 金利変動リスク

- 金利変動は、投資対象ファンドの投資および投資機会にマイナスの影響を与える可能性があり、投資対象ファンドの収益率に重大な悪影響を及ぼす可能性があります。金利が上昇すると、投資対象ファンドの資金借入れコストが高くなり、ファンド運用に影響を及ぼす可能性があります。

## カントリーリスク

- 投資対象ファンドのパフォーマンスは、政情不安、政策や税制の変更、外国資本や通貨に対する規制、その他適用される法令の変更等の不確実性による影響を受ける可能性があります。

## 投資対象ファンドの資金流出入に関するリスク

- ルクセンブルク籍外国投資証券には、四半期ごとの流動性に上限があります。通常、四半期ごとに、純解約申込額が純資産総額の5%（累積ベース）を超える場合には、解約金額が制限され、または解約申込が取り消される場合があり、受益者が望む価格および時期に現金化できないリスクもあります。

# 投資リスク③



## 【その他の留意点】

- ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。
- ファンドは、流動性資産に投資をする投資対象ファンドへの投資を通じて、またプライベート・エクイティ投資を行う投資対象ファンドにおける流動性確保の状況をモニタリングすることで、一定の流動性を確保することを目指しますが、短期間で大口の一部解約請求が行われた場合には、受益者間の平等性を確保するため、一定の解約制限を行うことがあります。

## 【リスク管理体制】

- 委託会社において、リスク管理の実効性を高め、また、コンプライアンスの徹底を図るために、運用部門から独立した組織(リスク管理部、法務部、およびコンプライアンス部)を設置し、ファンドの投資のリスクや法令・諸規則等の遵守状況にかかる確認を行っています。リスク管理部では、主に目論見書等において定める各種投資制限等のモニタリングを行います。また、法務部やコンプライアンス部では、主に法令・諸規則等の遵守状況についての確認等を行います。
- 委託会社は、プライベート・エクイティ投資を行う投資対象ファンドにおいて、非上場株式等の発行会社において企業経営の健全性が確保されていること、非上場株式等の発行会社の財務諸表や連結財務諸表において継続企業の前提に重要な疑義を抱かせる事象その他の重要な事象が発生していないこと、その他非上場株式等の発行会社の事業内容や経営組織体制に照らして必要と認められる事項について、適切に審査を行う体制が整備されていることを確認しており、今後も継続的に確認を行います。
- 委託会社では、取締役会の下に経営委員会、さらに運用とリスク管理に関して、投資運用小委員会およびリスク管理小委員会を設置しています。運用リスク管理の一環として、投資運用小委員会において、各ポートフォリオにおけるガイドラインの遵守状況に対するモニタリングの結果の確認および運用状況の確認を行います。
- 委託会社では、流動性リスク管理に関する規程を定め、ファンドの組入資産の流動性リスクのモニタリングなどを実施するとともに、緊急時対応策の策定・検証などを行います。取締役会等は、流動性リスク管理の適切な実施の確保や流動性リスク管理態勢について、監督します。

# 当ファンドに係る費用

詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。



購入時手数料	ご購入価額に3.3%(税抜3.0%)以内で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額とします。 詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 購入時手数料は、商品および関連する投資環境の説明や情報提供など、ならびに購入に関する事務コストの対価です。												
信託財産留保額	ありません。												
運用管理費用 (信託報酬)	<b>【ファンドの信託報酬】</b> 信託報酬の総額は、日々のファンドの純資産総額に対し年率1.463%(税抜1.330%)を乗じて得た額とします。 ファンドの信託報酬は、日々計上され、ファンドの基準価額に反映されます。なお、毎決算時または信託終了のときにファンドから支払われます。 <運用管理費用(信託報酬)=運用期間中の基準価額×信託報酬率> 信託報酬率の配分(年率)は以下の通りとします。 <table border="1"><thead><tr><th>支払先</th><th>配分</th><th>役務の内容</th></tr></thead><tbody><tr><td>委託会社</td><td>0.495%(税抜0.450%)</td><td>委託した資金の運用の対価</td></tr><tr><td>販売会社</td><td>0.935%(税抜0.850%)</td><td>運用報告書など各種書類の送付、口座内のファンドの管理、購入後の情報提供などの対価</td></tr><tr><td>受託会社</td><td>0.033%(税抜0.030%)</td><td>運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価</td></tr></tbody></table> <b>【投資対象ファンドの信託報酬】</b> ルクセンブルク籍外国投資証券に係る信託報酬:年率1.0%+成功報酬 (注)成功報酬は個別案件ベースでリターンに対して12.5%(ハードルレート8.0%を超過した場合) アイルランド籍外国投資証券に係る信託報酬:年率0.19% <b>【実質的な負担】</b> 年率最大2.463%(税抜2.33%)程度+ルクセンブルク籍外国投資証券に係る成功報酬 (注)投資対象ファンドに係る信託報酬を加味して、投資者が実質的に負担する信託報酬率について算出したものです。投資対象ファンドの組入比率の変更等により変動します。	支払先	配分	役務の内容	委託会社	0.495%(税抜0.450%)	委託した資金の運用の対価	販売会社	0.935%(税抜0.850%)	運用報告書など各種書類の送付、口座内のファンドの管理、購入後の情報提供などの対価	受託会社	0.033%(税抜0.030%)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価
支払先	配分	役務の内容											
委託会社	0.495%(税抜0.450%)	委託した資金の運用の対価											
販売会社	0.935%(税抜0.850%)	運用報告書など各種書類の送付、口座内のファンドの管理、購入後の情報提供などの対価											
受託会社	0.033%(税抜0.030%)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価											
その他の費用・手数料	組入有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料、信託事務の諸費用等に要する諸費用等が、信託財産より支払われます。 法定書類等の作成等に要する費用、監査費用等は、ファンドの純資産総額に対して年率0.11%(税抜0.10%)を上限とする額が日々計上され、毎決算時または信託終了のときに、信託財産から支払われます。 ※これらの費用は、運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。												

# お申込みメモ／課税関係

詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。



購入単位	100万円以上1万円単位または100万口以上1万口単位
購入価額	<b>【当初申込期間】</b> 1口当たり1円 <b>【継続申込期間】</b> 購入基準日の基準価額
購入代金	販売会社が定める期日までにお支払いください。
換金単位	1円以上1円単位または1口以上1口単位
換金価額	解約基準日の基準価額
換金代金	解約申込受付期限：毎月末営業日から遡って4営業日前 解約基準日：解約申込受付期限の翌月27日(休業日の場合は翌営業日) 受渡日：解約基準日から起算して原則5営業日目以降に、お申込みの販売会社でお支払いします。
申込締切時間	<b>【当初申込期間】</b> 申込受付時間は午後3時30分までとします(申込がこの時間を経過した場合は翌営業日の受付となります)。 <b>【継続申込期間】</b> 購入申込受付期限は毎月末営業日から遡って4営業日前です。申込受付時間は午後3時30分までとします(申込がこの時間を経過した場合は翌営業日の受付となります)。
購入の申込期間	<b>【当初申込期間】</b> 2025年12月4日から2025年12月18日まで <b>【継続申込期間】</b> 2025年12月19日から2026年12月1日まで (上記期間満了前に有価証券届出書を提出することにより更新されます。) 購入申込受付期限：毎月末営業日から遡って4営業日前 購入基準日：購入申込受付期限の翌月27日(休業日の場合は翌営業日)

# お申込みメモ／課税関係

詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。



換金制限	当ファンドの解約可能額は、主に投資先であるルクセンブルク籍外国投資証券の換金制限に服します。 <b>【ルクセンブルク籍外国投資証券の換金制限】</b> 四半期ごとに、純解約申込額が前四半期末時点の純資産総額の5%(累積ベース)を超える場合には、解約金額が制限され、または解約申込が取り消される場合があります。 純解約申込額とは、各解約申込受付期限の属する月の月末までにルクセンブルク籍外国投資証券に申し込まれた解約申込金額の合計から、各解約申込受付期限の属する月の月末までにルクセンブルク籍外国投資証券に申し込まれた購入申込金額の合計を控除した金額を指します。純解約申込額が負の値の場合には、換金制限は適用されません。また、解約申込受付期限は毎月設定されています。
購入・換金申込受付の中止および取消し	取引所および銀行における取引の停止その他のやむを得ない事情があるときは、申込の受付を中止することおよび既に受け付けた申込の受付を取り消す場合があります。
信託期間	無期限(2025年12月19日設定)
繰上償還	残存口数が10億口を下回ることとなった場合その他やむを得ない事象が発生した場合等には繰上償還することができます。主要投資対象であるルクセンブルク籍外国投資証券が存続しないこととなった場合には、繰上償還します。
決算日	原則、毎年9月1日(休業日の場合は翌営業日)
収益分配	毎決算時に、分配方針に従って分配を行います。ただし、分配対象額が少額の場合等は分配を行わないことがあります。
信託金の限度額	3,000億円
公告	原則として電子公告により行い、委託会社のホームページに掲載します。 ホームページアドレス <a href="https://www.nb.com/japan">https://www.nb.com/japan</a>
運用報告書	ファンドの決算時および償還時に交付運用報告書を作成し、知れている受益者に交付します。
課税関係	課税上は株式投資信託として取扱われます。 配当控除、益金不算入制度の適用はありません。 公募株式投資信託は税法上、一定の要件を満たした場合にNISA(少額投資非課税制度)の適用対象となります。ファンドは、NISAの「成長投資枠(特定非課税管理勘定)」の対象ですが、販売会社により取扱いが異なる場合があります。くわしくは、交付目論見書の「税金」をご覧いただき、販売会社にお問い合わせください。 ※税法が改正された場合には変更される場合があります。

※お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認の上、ご自身でご判断ください。

# 当資料で使用した指標について



- グローバル・プライベート・エクイティ：ケンブリッジ・アソシエイツ・グローバル・プライベート・エクイティ指標
- 米国株式：S&P500トータルリターン指標
- グローバル株式：MSCIオール・カントリー・ワールド指標(税引き後配当込み、米ドル建て)
- グローバルREIT：S&PグローバルREITトータルリターン指標(米ドル建て)
- グローバル債券：ブルームバーグ・グローバル総合債券指標

ケンブリッジ・アソシエイツ・グローバル・プライベート・エクイティ指標は、Cambridge Associatesが開発した指標です。同指標に関する著作権および知的財産権その他一切の権利はCambridge Associates LLCに帰属します。

S&Pトータルリターン指標、S&PグローバルREITトータルリターン指標(米ドル建て)に関する一切の知的財産権その他一切の権利は、スタンダード&プアーズ・フィナンシャル・サービスズ・エル・エル・シーまたはその関連会社に帰属しております。

MSCIオール・カントリー・ワールド指標(税引き後配当込み、米ドル建て)は、MSCIが開発した指標です。同指標に対する著作権、知的所有権その他的一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指標の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

ブルームバーグまたはブルームバーグのライセンサーは、ブルームバーグ・インデックスに対する一切の独占的権利を有しています。

# アワードについて



- 8ページ目に記載しているアワードは、プライベート・アセット分野でニューバーガー・バーマンに授与された賞の一部を示しています。
- Wealth & Asset Management Awardは、MoneyAge社による英国および欧州の機関投資家・リテール向け資産運用分野における優れた実績を称える賞です。審査は、同分野に精通した審査員グループが実施します。各審査員は提出資料を精読し、10点満点で採点するとともに、その評価理由を記します。各部門は2名の審査員が審査し、総合得点が最も高い企業が受賞者となります。投票はInsurance Asset Management編集部により検証されます。
- European Pensionsは欧州全域の年金基金向けの出版物を作成する企業で、過去1年間に欧州の年金基金向けの最適なサービス提供目的に専門的基準を確立した投資運用会社、コンサルティング会社、年金基金を称える目的でEuropean Pensions Awardを創設しました。審査は、欧州の年金基金分野に精通した審査員グループが実施します。各審査員は提出資料を精読し、10点満点で採点するとともに、その評価理由を記します。各部門は2名の審査員が審査し、総合得点が最も高い企業が受賞者となります。投票はEuropean Pensions編集部により検証されます。
- Private Equity Wireは欧州の専門業界誌で、業界内の卓越したプレイヤーを表彰するためにPrivate Equity Wire European Awardを創設しました。同誌はBloombergと提携しており、Bloombergが欧州籍運用会社が運用する最低ファンド規模1億ドルのファンドから受賞候補リストを選定しました。ファンドは分野および2013から2018年のビンテージでグループ化され、ネットIRRで順位付けされました。各カテゴリーにおいて、複数ビンテージで上位に入ったファンドを複数保有する運用会社がショートリスト化され、最終的な受賞者は同誌読者の多数決で決定されました。
- Scope Alternative Investment Awardは、Scope社によるオルタナティブ投資分野におけるリテールおよび機関投資家向けの最優秀資産運用会社を表彰する賞です。評価基準には、投資運用面、オペレーション面、トラックレコード、ESG、イノベーション、透明性が含まれます。審査はScope Fund Analysisのアナリストが担当します。応募企業のうち、ELTIF—プライベート・マーケットPE部門では5社がノミネートされました。
- これらの賞は投資判断の推奨を目的としたものではありません。いずれの賞、受賞歴や評価も、ニューバーガー・バーマンのファンドに投資するか否かを決定される際に依拠されるべきものではなく、将来の運用成果を保証または示唆するものではありません。
- ニューバーガー・バーマンまたはその関連会社は賞に対していくなる報酬も支払っていません。

## MEMO

## MEMO

## 当資料に関するご注意事項

---

- 当資料は、ファンドのご紹介を目的としてニューバーガー・バーマン株式会社が作成した販売用資料です。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書(交付目論見書)」の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失はすべて投資者に帰属します。
- 当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。また、当資料はニューバーガー・バーマン株式会社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。
- 当資料に指数・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 投資信託は、預貯金や保険契約と異なり、預金保険・貯金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また登録金融機関でご購入の場合、投資者保護基金の支払対象とはなりません。
- 当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。
- 当資料でご紹介した企業はあくまでも参考のために掲載したものであり、個別企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドに組入れることを示唆・保証するものではありません。

NEUBERGER BERMAN